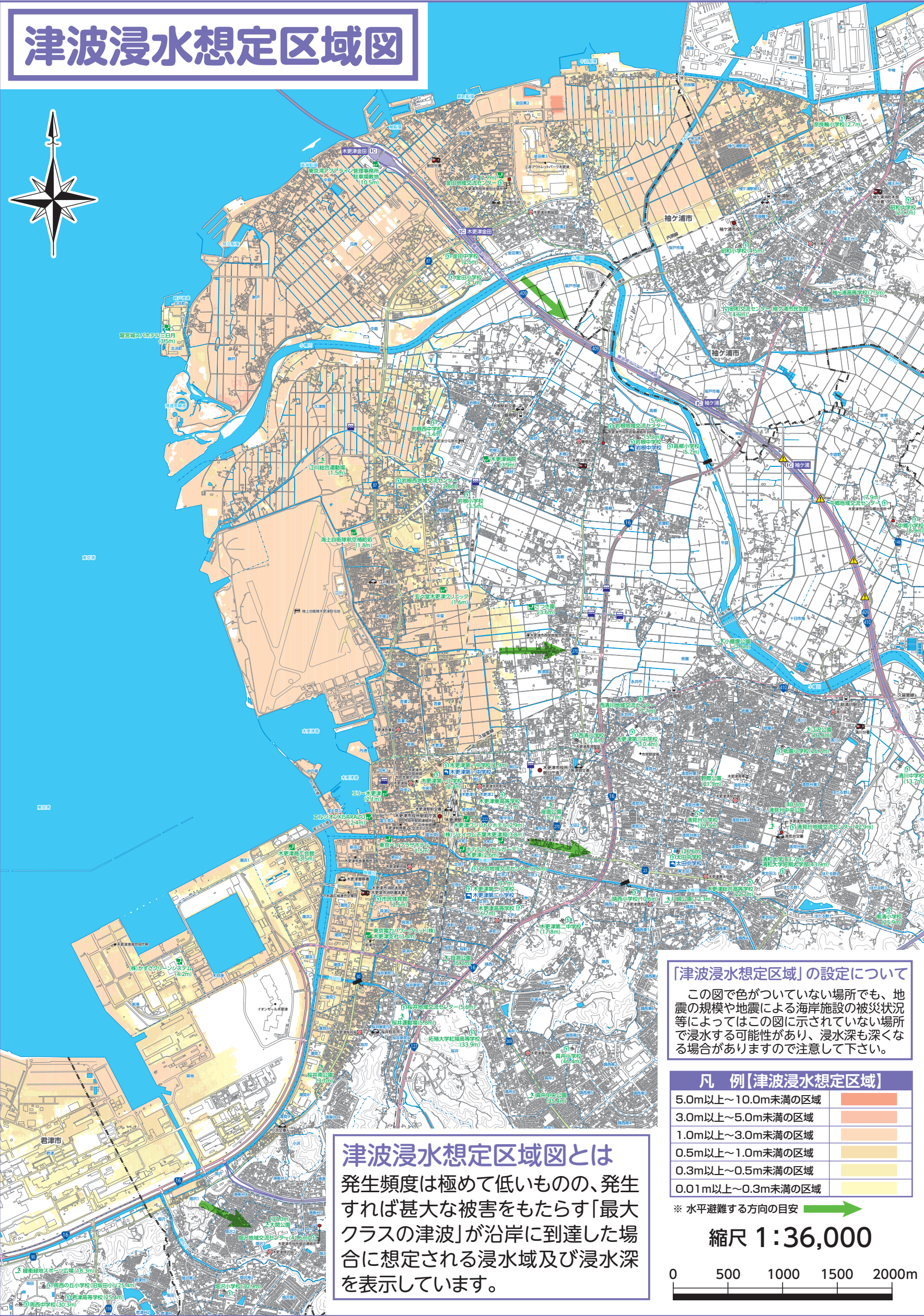
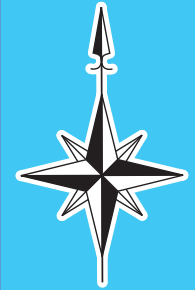


津波浸水想定区域図



津波浸水想定区域図とは
発生頻度は極めて低いものの、発生すれば甚大な被害をもたらす「最大クラスの津波」が沿岸に到達した場合に想定される浸水域及び浸水深を表示しています。

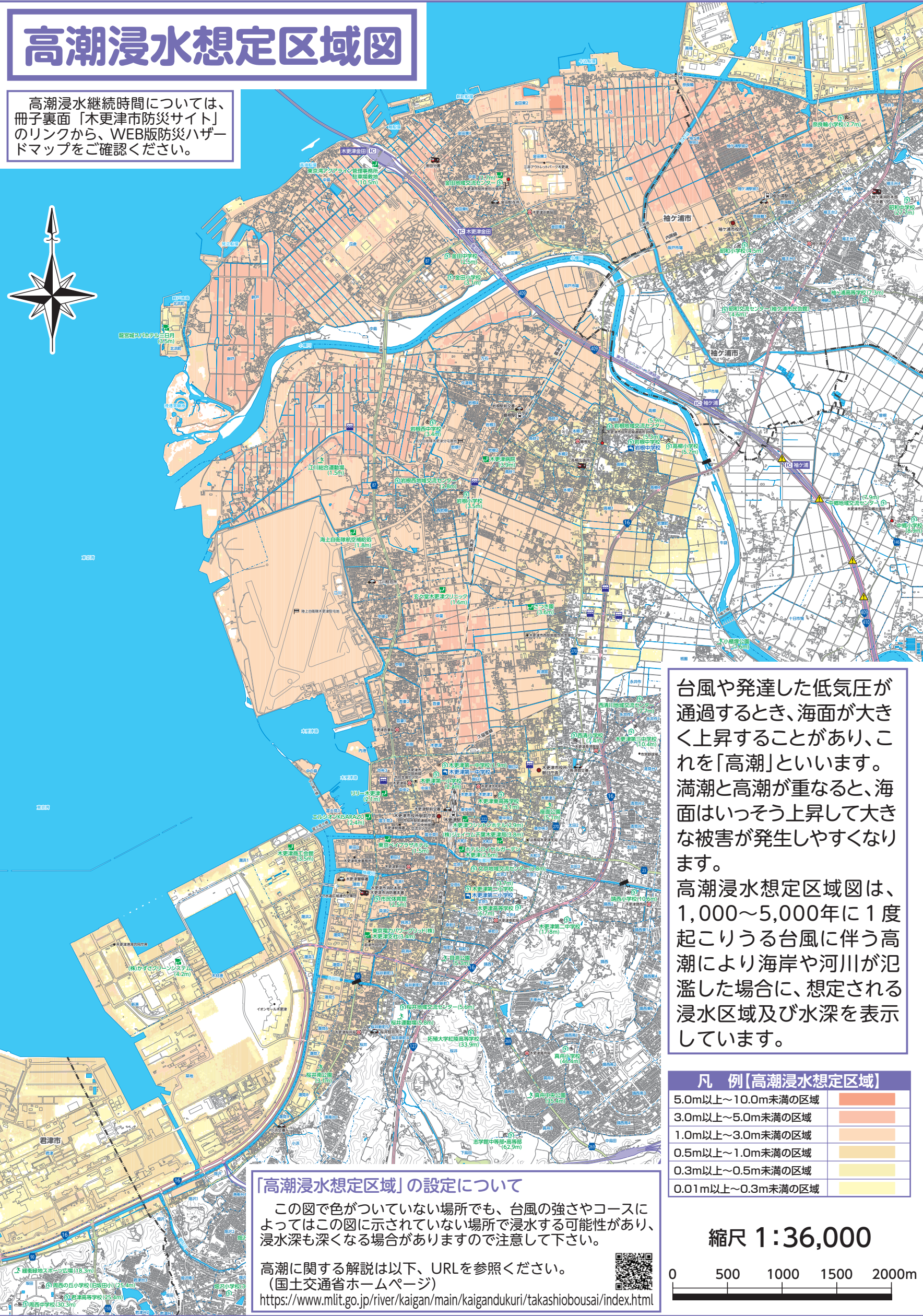
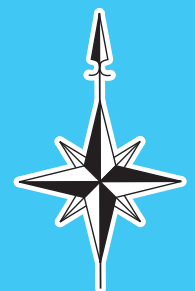
「津波浸水想定区域」の設定について
この図で色がついていない場所でも、地震の規模や地震による沿岸施設の被災状況等によってはこの図に示されていない場所で浸水する可能性があり、浸水深も深くなる場合がありますので注意して下さい。

凡例「津波浸水想定区域」

5.0m以上～10.0m未満の区域	■
3.0m以上～5.0m未満の区域	■
1.0m以上～3.0m未満の区域	■
0.5m以上～1.0m未満の区域	■
0.3m以上～0.5m未満の区域	■
0.01m以上～0.3m未満の区域	■

※ 水平避難する方向の目安 →
縮尺 1:36,000
0 500 1000 1500 2000m

高潮浸水想定区域図



高潮浸水継続時間については、冊子裏面「木更津市防災サイト」のリンクから、WEB版防災ハザードマップをご確認ください。

台風や発達した低気圧が通過するとき、海面が大きくなり上昇することがあり、これを「高潮」といいます。満潮と高潮が重なると、海面はいっそう上昇して大きな被害が発生しやすくなります。高潮浸水想定区域図は、1,000～5,000年に1度起こりうる台風に伴う高潮により海岸や河川が氾濫した場合に、想定される浸水域及び水深を表示しています。

凡例「高潮浸水想定区域」

5.0m以上～10.0m未満の区域	■
3.0m以上～5.0m未満の区域	■
1.0m以上～3.0m未満の区域	■
0.5m以上～1.0m未満の区域	■
0.3m以上～0.5m未満の区域	■
0.01m以上～0.3m未満の区域	■

「高潮浸水想定区域」の設定について
この図で色がついていない場所でも、台風の強さやコースによってはこの図に示されていない場所で浸水する可能性があり、浸水深も深くなる場合がありますので注意して下さい。
高潮に関する解説は以下、URLを参照ください。
(国土交通省ホームページ)
<https://www.mlit.go.jp/river/kaigan/main/kaigandukuri/takashiobousai/index.html>

縮尺 1:36,000
0 500 1000 1500 2000m